社協名	社会福祉法人	人吉市社会福祉協議会

住 所	熊本県人吉市西間下町 41 番地 1
電話	(0966) 22-9192
ファックス	(0966) 25-1117
担当部署及び担当者	地域福祉班久本一富

テーマ番号	事業・取組み名
3	社会福祉法人が行う「ふれあいディナー宅配事業」の後方支援

取組みのきっかけ

社会福祉法の一部改正に伴う社会福祉法人の制度改革により「地域における公益的な取組み」を実施する責務が規定されたことを受け、当社協が受託事業として実施する「人吉市生活支援体制整備事業」と一体的な取組みにつながる関連事業の提案型として、実施主体となり得る対象者(人吉市保育園連盟に案内)」との事前の説明、協議を重ね、その中で事業趣旨に理解があり実施の意思表示があった同一地域の当該2保育園との間でさらに慎重な検討を加え、具体の事業開始に向けた実施要項の作成、関連法令の対応(厨房の改善)、事業の周知、啓発、利用者の意向調査等々、都合、おおよそ半年間の準備期間を踏まえ2園共同の自主事業として平成29年5月9日からサービスを開始した。

この間、実施主体である2保育園の地域に対する前向きな姿勢、行動は去ることながら、行政及び特に地域の民生委員、高齢者相談員等との密接な連携、歩調があってこそ体制が整い現行事業の姿に至っている。

なお、当事業は本市が小学校区(6校区)を単位とし設定する生活圏域「西瀬地区」に おける活動となる。

*取組み開始日(平成28年11月提案・29年5月サービス開始)

具体的な取組み内容と実施体制

〇事業実施主体

- ・社会福祉法人西瀬福祉会さざなみ保育園
- 社会福祉法人西浦福祉会せん月保育園

〇事業実施要領

目的:高齢者で日常生活に支障があり調理が困難な状況にある単身及び高齢者のみ

世帯に属するもの及び生活困窮者やその子どもを対象として、弁当(夕食)の宅配サービスを行うことで食の確保を図り、併せて見守り、安否確認を兼ねた支援による日常生活の安全、安心の向上に資する。

- 対象者:西瀬校区在住する上記に該当する人(民生委員の推薦に基づき園が決定)
- ・利用料金:1食400円(配達時に現金払い)
- ・配達日及び食数:1園が各週1回(火・木)、両園とも1回10食
- ・配達時間:午後4時30分~6時30分の間
- ・配達者:人吉市シルバー人材センター会員
- * 平成 30 年度予算額 () 千円

事業実施の効果

○利用者に対する安心生活の提供(担保)が図れる。

宅配従事者(シルバー人材センター会員)が地元の人であることから、顔見知りで気心が知れており、会話を楽しみにしておられ日常生活の安心につながっている。

○地域の一員としての開かれた施設の存在感が助長される。

実施主体者と地域との接点がより密になり、様々に関わりが増すことで地域のより身近な存在感が増す。また園の付帯事業に暮らしの相談窓口が併設されており、地域の生活基盤の拠り所としての期待が広がる。

今後に向けて(課題など)

- 〇市全域へ類似事業としての展開を目指す中にあって進展が鈍い状況にある。
- ○利用者の意向が流動的で食数の安定的確保(固定)にムラがある。
- ・食の嗜好(栄養バランス、健康志向のメニューが主体)の異なり、冬季の温かい食 摂取要望などによる敬遠が想定される。
- 〇地域とのさらなる連携の充実、強化を進める必要がある。
- ・地域の農家や農業生産組合等との連携による食材(野菜等)の供給、需要体制(相互の補完作用)の確立に向けた検討や、双方の広報等を有効活用した事業の周知、 啓発の徹底による特色ある地域事業としての基盤確立を目指していく。

五木村は、在来柑橘 ークネブ」(久年母

植栽を希望した村民33 人に苗木を一本ずつ無

四已

3

曖昧が少なく、柑橘特 クネブは、ユズより

はの特産品開発の原料

村では、五木ならで

として着目。第三セク

い果実を実らせる。

の生産拡大を目指し

料で配布した。

556号

郡市初の事業

月」「さざなみ」西瀬校区の「せん さざなみ 専 門生 生か 住民

事業を開始した。 福祉法に基づく一地域 それぞれ週1回の配食 る認定こども園の「せ 長)と「さざなみ保育 ん月保育園」(原孝行園 4月施行の改正社会 」(平山猛園長)は今 校区住民を対象に 八吉市西瀬校区にあ

囲を超えた食の提供は み」の一環。保育園 米の利用対象や事業節 における公益的取り組 る人、給食従事者の専 本来の役割を明確化す 踏まえ、法人の本旨と の公益性や非営利性を 門性を生かした食生活 に何らかの困難を抱え 者だが、病気や障がい 法では、社会福祉法グ で買い物や料理など食 応を想定している。 親家庭など、柔軟な対 改正された社会福祉 栄養管理、

人吉球磨では初めて。 現在の利用者は高齢 園は毎週木曜日、 案があったという。

けて調理を始める。1 たあと、夕食時間に向 ども園に配食事業の提 の給食やおやつを作っ 会から保育園や認定と 世代間交流に取り組む しての地域貢献活動や 週火曜日、せん月保育 さざなみ保育園は毎 同市社会福祉協議

ともに認定こども園に るため、 移行。社会福祉法人と 年4月の子ども・子育 組みの実施に関する意 て支援新制度の施行と 務規定が創設された。 両保育園は、平成27 公益的な取り

半

同センター

▽人吉市町内嘱託員

食400円で、両方に ノンフンフンフンンソンソンソンソンソンフンフン

よい甘さが特徴。 有の濃厚な香りとほど スやカロリー 0本を発注したが、熊 育苗生産を委託。30

本地震の影響で納品で カー、どの獣害対策は必 さーがほどの苗木を33 きたのは33本だけ。 **呈者を募り、3月に長** 人に配布した。 担当者によると、シ 区長を通じて植栽希 の専門性を生かし、健 ら献立を工夫していき たい。栄養、調理など

知られている郡市でも 新茶の季節 八十八夜(5月2日) 茶産地として

日 出 日 入 予想最高気温

予想最低気温

最高気温 最低気温 最小湿度

が難し

口など った。

年中無休4時間受付

No.

000120

音彩

〒868-0072人吉 電話(0966) FAX(0966):

(HP) www.hitoy (⊠) daihyou@hi

www.ce

あすの

歯や口臭予防に効果が るというカテキン、虫 あるとされるフラボノ 味わった人もいる? 盛んに茶摘みが行われ ており、 んや食中毒の予防にな お茶の成分には、 すでに新茶を かい るカフェインのほか、 ビタミンCも含有。 イド、体の疲れが取れ 週間予報 空気が乾燥し、気温 19日 (金) 北のち世 晴れ 20日 (土) 21日 (日) 7

22E (月)

23日 (火)

24日 (水)

ジロ捕

だが、 あるマ

%

や湿度が低いとき、

カンを に出掛 課後、

服してみては。

が聞き取り調査をした 生委員児童委員協議会 材センターが訪問活動 用が可能。シルバー 10食ずつを想定し、民 を兼ねて弁当を配る。 申し込むと週2回の利 人が希望。栄養バラン 両保育園とも当面は 校区の高齢者8 味 分 や食を介した世代間交 いの試食を経て9日と 量など、近隣住民や互 後、経済上の要因や子 ちが育てた野菜や摘 11日にスタートした。 どもの食事なども状況 流につながれば。 だイチゴを使用。原園 の弁当には、子どもな せん月保育園の11日 (88)は「地産地消

や必要に応じて考えて 用者の感想を聞きなが いきたい」と語る。 平山園長(43)は「利 平安 〇人吉地区戸籍事務協 川流域連絡会議(午後 議会定期総会(あゆの ▽出水期に備える球磨 球磨地域振興

競り市」 ども倫理塾(午後7時、 ▽錦町商工会通常総会 競り市」および「成生 ▽球磨畜産農協 ▽子育てセミナー・子 八吉市東西コミセン

(球磨家畜市)のあち

要たか、成木するまで は」と話していた。 慮した食を提供できれ 康増進や病気予防に配

植栽され、4、5年後 には成木となって黄色 すでに庭や畑などに ブの苗木

ゼリーなどを商品化し ル酒、ロールケーキ、 木がポン酢、リキュー ターの㈱子守唄の里方

生産量は、同社への

2時、アンジェリーク 生員連合会総会(午後 衛生員総会並びに人吉 るどいう。一休みして 茶をおいしく感じられ 会総会および人吉市 市町内会長嘱託員連合 いって舞 勺り長 崩れない と、放 00羽 鳩の会 うのが は30人 賑わう 間内の ぜい なので が多い カナリ 間3、4 れいな やんも 広がっ 内や錦 構増え 度に4 化が楽 る市民 上前か に人気 黄色の 自慢も 10羽以 仕掛け

お知らせ さざなみ保育園 せん月保育園





平成29年4月から、地域における公益的な 活動の一環として、さざなみ保育園とせん月 保育園で夕食の配食サービスがはじまりま す。これは、下記対象者の方々に対して、各 園週1回(平日)に夕食のお弁当の配食・見守 り活動を行うものです。

- ■対象者: 西瀬校区在住で
 - ①高齢者で日常生活に支障があり調理が困難 な状態にある単身及び高齢者のみの世帯
 - ②生活困窮者やその子ども
- ●利用料金:1食400円
- ※利用に際しては、お住まいの町内の民生委 員さんにご相談ください。
- ☆人吉市社協は、生活支援体制整備事業との 連携事業として、この活動を支援していき ます。

とわざで「一年の計は元旦にあり」ません。今のうちに(私も含む)計ません。今のうちに(私も含む)として「一年の計は少壮の時にあり「一年の計は少壮の時にあり「一年の計は少壮の時にあり」「一年の計は少壮の時にあり」と、これから出たものだそうです。と四計(四つのはかりごと)としてと四計(四つのはかりごと)としてと四計(四つのはかりごと)としてと四計(四つのはかりごと)としてというのがあります。月令広義によるというのがあります。月令広義によりというのがあります。 と四計(四つのはこというのがありまとわざで「一年のところで広く知 正月(1 立ててみてはどうでしょうがせん。今のうちに(私も含まだ春になったばかりで、 (1月末日まで)も終り、 るこ

9

暦

計あ 0 画 9

人吉市善意銀行

交通遺児入学・卒業祝金を贈ります

人吉市善意銀行では、人吉市 にお住まいの方で、父親または 母親が交通事故により死亡した 児童生徒が、小学校及び中学校 に入学、または中学校を卒業す る場合に祝金を贈ります。



対象者 : 父親または母親が交通事故の

ために死亡した、義務教育終 了前の児童生徒の保護者

金 額 : ①小学校·中学校入学… 1 万円

②中学校卒業…2万円

申請方法:所定の申請書に住民票の写しを添え

て、市社会福祉協議会事務局に提出

してください。

申請用紙は市社会福祉協議会事務局

にあります。

申込み締切:平成29年3月15日(水)

問い合わせ:人吉市善意銀行(市社会福祉協議会内)

電話 24-9192

心配ごと法律相談所

市社会福祉協議会では、生活上の法律に関 する相談に応じられるよう、司法書士会人吉 支部のご協力をいただいて相談所を開設して います。

秘密は厳守され、相談は無料です。お気軽 に御相談ください。

当日来所されても希望 者が多いと、お受けでき ないこともありますの で、電話での事前予約を お願いします。

次回の専門相談の開催日 3月2日(木)

間/午後1時30分~午後4時

所/市総合福祉センター